



## 平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年5月8日

上場会社名 第一精工株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6640 URL <http://www.daiichi-seiko.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小西 英樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長兼財務統括部長 (氏名) 田籠 康利 TEL 075-611-7155  
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月11日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績（平成27年1月1日～平成27年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	11,880	14.0	595	320.6	765	—	554	—
26年12月期第1四半期	10,422	12.7	141	—	△39	—	△178	—

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 131百万円 (—%) 26年12月期第1四半期 △638百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	33.16	—
26年12月期第1四半期	△10.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	58,684	44,970	76.5
26年12月期	58,860	45,006	76.4

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 44,921百万円 26年12月期 44,957百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	5.00	—	10.00	15.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	5.00	—	10.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年12月期の連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,900	8.7	980	18.3	1,200	59.9	900	159.0	53.82
通期	50,500	8.5	2,800	32.7	3,100	0.0	2,000	60.4	119.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期1Q	16,722,800株	26年12月期	16,722,800株
② 期末自己株式数	27年12月期1Q	114株	26年12月期	114株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期1Q	16,722,686株	26年12月期1Q	16,722,686株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

なお、業績予想の前提条件等につきましては、[添付資料] P 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	P 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P 3
3. 四半期連結財務諸表 .....	P 4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	P 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	P 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P 8
(継続企業の前提に関する注記) .....	P 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では一部地域で悪天候などの影響がみられたものの、個人消費や雇用情勢が改善傾向を維持したことにより景気は概ね堅調に推移しました。また、欧州でも好調な内需を背景に緩やかながら景気回復が進展しており、先進国経済は総じて回復基調となりました。しかし、中国やその他の新興国においては経済成長の鈍化傾向が一段と鮮明になり、全体として景気回復のペースは緩慢なものとなりました。

わが国経済は、個人消費に弱さが残る一方、円安基調及び堅調な海外需要等を背景に輸出の伸長や企業生産の拡大がみられ、また雇用情勢も改善傾向で推移するなど、景気は持ち直しの動きが続きました。

当社グループの電気・電子部品事業は、関連するエレクトロニクス市場において在庫調整等の影響もあり、一部減速感が見られたものの、概ね堅調に推移しました。このような状況の中、スマートフォン等のタブレット端末向けを中心にアンテナ用の超小型RF同軸コネクタが伸長しました。細線同軸コネクタは、ノートパソコンの需要がウィンドウズXPのサポート終了に伴う更新需要の収束もあり伸び悩みましたが、主要用途であるノートパソコンのパネル向けに加え、新たな分野への拡販に努めたことから堅調に推移しました。HDD関連部品は、サーバー向けの受注が好調であったことから、RAMP等の機構部品が伸長しました。

自動車部品事業は、国内の自動車販売が伸び悩み、高成長を続けていた中国市場においても若干減速傾向が見られるものの、好調な北米や欧州市場を含め、世界市場全体では自動車需要が堅調に推移していることに加え、自動車の電装化が進展していることもあり、車載用センサをはじめとする自動車電装部品やLEDヘッドライト等に使用されるコネクタが順調に売上を伸ばしました。

設備事業は、車載やスマートフォン向けの半導体需要が堅調であったことから、それら半導体の製造に使用される樹脂封止装置が伸長しました。また、スマートフォンやタブレットパソコン等の半導体デバイスの製造に使用される自動テープ貼付機の需要も好調を維持しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は11,880百万円（前年同四半期比14.0%増）、営業利益595百万円（前年同四半期比320.6%増）、経常利益765百万円（前年同四半期は経常損失39百万円）、四半期純利益554百万円（前年同四半期は四半期純損失178百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して176百万円減少し、58,684百万円となりました。

主な減少要因は、受取手形及び売掛金449百万円等であります。

負債につきましては、141百万円減少の13,713百万円となり、主な減少要因は、未払法人税等147百万円等であります。

純資産につきましては、当期純利益の計上等による利益剰余金の増加387百万円等がありましたが、為替レート変動の影響による為替換算調整勘定の減少419百万円等により35百万円減少し、44,970百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月6日に公表しました平成27年12月期の連結業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,440,383	15,271,247
受取手形及び売掛金	10,224,904	9,775,697
製品	4,195,397	4,127,146
仕掛品	2,083,620	1,857,935
原材料及び貯蔵品	1,441,756	1,409,025
繰延税金資産	410,959	386,276
その他	781,619	748,910
貸倒引当金	△16,289	△10,189
流動資産合計	34,562,351	33,566,049
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,526,775	11,549,723
減価償却累計額	△7,230,988	△7,246,778
建物及び構築物 (純額)	4,295,787	4,302,944
機械装置及び運搬具	29,615,528	29,906,207
減価償却累計額	△20,484,497	△20,955,111
機械装置及び運搬具 (純額)	9,131,031	8,951,095
工具、器具及び備品	21,369,645	21,650,713
減価償却累計額	△18,664,159	△18,993,663
工具、器具及び備品 (純額)	2,705,485	2,657,049
土地	3,493,028	3,484,638
建設仮勘定	3,622,134	4,765,406
有形固定資産合計	23,247,467	24,161,135
無形固定資産		
その他	300,163	302,737
無形固定資産合計	300,163	302,737
投資その他の資産		
繰延税金資産	8,826	3,710
その他	777,275	685,998
貸倒引当金	△35,206	△35,183
投資その他の資産合計	750,895	654,525
固定資産合計	24,298,526	25,118,398
資産合計	58,860,878	58,684,448

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,027,060	2,023,962
短期借入金	3,321,326	2,747,278
未払法人税等	1,361,565	1,213,655
賞与引当金	623,071	1,052,336
その他	2,460,801	1,940,532
流動負債合計	9,793,826	8,977,765
固定負債		
長期借入金	1,931,588	2,623,597
繰延税金負債	1,105,046	1,064,640
役員退職慰労引当金	211,640	234,680
退職給付に係る負債	342,380	356,586
その他	470,210	456,345
固定負債合計	4,060,866	4,735,850
負債合計	13,854,692	13,713,615
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,522,690	8,522,690
資本剰余金	8,046,966	8,046,966
利益剰余金	25,619,700	26,006,982
自己株式	△371	△371
株主資本合計	42,188,984	42,576,267
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,039	36,477
為替換算調整勘定	2,553,604	2,133,839
退職給付に係る調整累計額	187,379	174,592
その他の包括利益累計額合計	2,768,023	2,344,908
少数株主持分	49,177	49,656
純資産合計	45,006,186	44,970,832
負債純資産合計	58,860,878	58,684,448

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	10,422,406	11,880,552
売上原価	7,762,140	8,414,243
売上総利益	2,660,266	3,466,309
販売費及び一般管理費	2,518,693	2,870,900
営業利益	141,572	595,408
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,548	8,489
為替差益	—	91,159
助成金収入	40,914	80,779
その他	16,682	12,203
営業外収益合計	64,144	192,631
営業外費用		
支払利息	18,176	14,584
為替差損	200,484	—
その他	26,307	7,771
営業外費用合計	244,967	22,356
経常利益又は経常損失(△)	△39,250	765,683
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△39,250	765,683
法人税、住民税及び事業税	117,603	203,155
法人税等調整額	18,447	7,464
法人税等合計	136,050	210,619
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△175,301	555,063
少数株主利益	2,776	554
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△178,077	554,509



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△175,301	555,063
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,788	9,437
為替換算調整勘定	△423,947	△419,840
退職給付に係る調整額	△12,662	△12,787
その他の包括利益合計	△463,398	△423,190
四半期包括利益	△638,699	131,873
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△640,856	131,394
少数株主に係る四半期包括利益	2,156	478

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。